

数式検索技術を核とした数学学習援用システムのプロトタイプ開発

宮崎佳典（静岡大学大学院情報学領域）,
新谷誠（静岡大学大学院情報学領域）

本研究の目的は数式検索システムおよび数学学習援用環境の構築である。数式の検索技術に対し、その基礎を確立し、さらに同技術を核とした、変形された数式に対してその根拠となる公式を補助表示する“依拠公式表示機能”のプロトタイプを実装し、数学学習者ひいては STEM 学習者・データサイエンス学習者に資する環境を足場かけ（Scaffolding）として提供する。特に学習者の学習傾向を分析するためにラーニング・アナリティクスに資する各種学習履歴データを将来的に取得すべく設計する。

<既発表情報>

Y. Miyazaki, “STEM Learning Environment from Math Experience in Japan,”
Proceedings of International Conference on Creativity, STEAM and Maker Education
(ICCSM2018) (keynote speech), pp. 26-27 (2018).